

# おらだり

「おらだり」とは荒川地区の方言で「私たちの住む地域」という意味です。

## 今月号の話題



- ◆磯部白星先生にインタビュー
- ◆1・2年生 おかしのあそび
- ◆3年生「地域の伝統」「そろばん」
- ◆六年生を送る会
- ◆夢絵本☆野いちごさん紹介 他

春分の季節、児童玄関のクロッカスがかわいい花を咲かせ始めました。いよいよ6年生が卒業を迎え、今年度も終わろうとしています。今年度も、みなさまにはたくさんのご理解とご協力をいただきありがとうございました。

さて、今年は新型コロナウイルス感染防止のため、地域のみなさまに卒業式に参加していただけないことが大変残念でなりません。巣立っていく6年生の姿をぜひ見ていただきたかったです。しかし、6年の間に様々な学習でボランティアとして地域の方にかかわっていただいたことは、子どもたちのかけがえのない思い出となり、心にしっかりと残っていくと思います。子どもたちは、おはじきやこまを見ればおかし遊び名人さんとの体験を、荒川を見れば青空教室での川舟体験や生き物取りなどを思い出すことでしょう。また田枠を転がして泥だらけになった田植え、実りの秋を実感した稲刈り、餅つき、自分たちで育てた枝豆を使ったずんだもち作り。どの体験もみなさまの協力があってこそその体験でした。本当にありがとうございました。

「郷育のまち・村上」は「郷に育ち・郷を育て・郷が育てる」という教育理念の下、地域とともに次代を担う子どもたちを育てていくことを掲げています。これからも金屋小学校は保護者のみなさんや地域のみなさんと連携し「地域とともにある学校」を実践していきたいと思います。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(文責 地域コーディネーター 小川 涼子)

### 書道ボランティアの磯部<sup>はくせい</sup>白星先生にインタビュー

書写の時間に地域の先生、磯部白星先生がボランティアで来てくださっています。今回は磯部先生に金屋小学校についてインタビューしてみました。

質問1 金屋小学校の印象はいかがですか？

子どもたちがとても明るくにこやか。学習時間外でも「磯部先生！」と声をかけてくれるのでうれしいです。

質問2 ボランティアのきっかけを教えてください。

もともと縁があって30年以上山形県の小国でボランティア活動をしています。自分の住む荒川地区でも地域のためにも何か貢献したいと思い書道のボランティアを始めました。

質問3 ボランティアをして良かったことを教えてください。

書道ボランティアとして子どもたちと接することで顔を覚えてもらうことができました。また学校外でも私を見つけると子どもたちが声をかけてくれるので保護者さんとも知り合うことができました。



いきいき県民カレッジ「笹川流れ賞」を授与されました。



## 3年生社会「地域の伝統」



MTAS (エムタス)とは  
M (MINNANI) →みんなに  
T (TODOKERU) →届ける  
A (ATUI) →熱い  
S (SISI) →獅子

という気持ちで活動している団体だそうです。

3年生が社会の学習で「地域の伝統」について学びました。地域の伝統について教えてくださったのはMTAS(エムタス)の遠山純さんです。

「今も昔も五穀豊穡、無病息災などを祈る人の気持ちは変わらない。伝統を守るといことは地域を元気にすることにつながる。みんなが大きくなるまでMTAS(エムタス)が伝統を守る!」と熱く語っていただきました。今年の夏の獅子踊りが楽しみです。



## 六年生を送る会



岡本先生からの熱いメッセージ 届いたかな?

2月20日(木)に六年生を送る会がありました。1年生から5年生、学校の職員が6年生に感謝の気持ちを歌やダンス、劇などで伝えました。また6年生の劇は「さかさま白雪姫」。面白い内容に大盛り上がりとなりました。

当日は地域の方も見守る中、6年生と一緒に過ごせる残り少ない時間を楽しみました。

## 3年生 そろばん



3年生が算数の時間にそろばんの学習をしました。小島先生の軽快なトークに引き込まれ楽しく集中した時間となりました。おかしは誰でも聞いたことのある「ねがいましてはー」の声も子どもたちには珍しく新鮮だったようです。

地域ボランティアだより「おらだり」は金屋小学校のホームページから見るができます。ボランティアのみなさまの活動をカラーで見ることができますのでぜひご覧ください。

また金屋小学校では地域ボランティアさんを募集しています。18歳以上でやってみたい、興味があるという方や団体(婦人会など)は金屋小学校までご連絡ください。

電話 62-2050 FAX 62-6587  
E-mail [kanayas@crest.ocn.ne.jp](mailto:kanayas@crest.ocn.ne.jp)  
担当 教務主任 菅原 久巳雄  
地域コーディネーター 小川 涼子



## 生活科 おかしのあそび

1・2年生が生活科でおかしのあそびを体験しました。こま、お手玉、おはじき、あやとり、けん玉を体験した子どもたち。名人さんからコツを教わりながら夢中で楽しみました。



こまの難しいところは回すだけでなく、まずひもをかけること。上手くできたり、失敗したり、決められた時間があっという間に過ぎていきました。こま名人は遠山潔さん、熊倉利伸さん、佐藤伊佐雄さん。遠山潔さんは「今年の子どもたちはとっても上手だった。レベル高かったよ。」と話してくださいました。



「両手であやをピンと張るのが難しいようでしたが2年生は上手になって自分でできる子もいました。」話してくださいましたのはあやとり名人の遠山美代子さんと小林マサさん。指ぬきやほうきなど教えていただきました。「みてみて。できたよ。」と喜び子どもたちの姿が印象的でした。



「腕だけ動かすんじゃなくてひざを使ってやってみてごらん。」とコツを教えてくださいましたのはけん玉名人の近藤タツイさん。帰り際に「子どもたちから『楽しかった。またやりたい。来年も絶対来てね。』と声をかけられてとてもうれしかった。」と話してくれました。



お手玉名人の近藤良子さんと遠山イネさん。名人がお手玉を何個も使って遊び始めると子どもたちは「すごいね。」「どうやってやるの。」と興味津々でした。

おはじきを教えてくれたのは遠山節子さんと渡辺勝栄さん。何年も教えてくださっているベテランの名人のお二人。「こうして毎年金屋小学校にボランティアに来ることができてとてもうれしい。子どもたちから元気をもらいました。楽しかったです。」とニコニコ。

名人さん、来年も待ってます！



## 夢絵本☆野いちごさんありがとう

1・2年生が楽しみに企画していた「読み聞かせお礼の会」が新型コロナウイルス感染防止のために中止になってしまいました。

夢絵本☆野いちごさんは、毎週月曜日の朝に1・2年生教室へ読み聞かせにきてくださいます。また図書室の素敵な掲示も夢絵本☆野いちごさんが担当してくださっています。今回は掲示に来てくださった館島さんと平野さんにお話を伺いました。



質問 金屋小学校の印象はいかがですか？

また、ボランティアをされていて良かったと思うことはありますか？

金屋小学校の子どもたちは読み聞かせを見たり、聞いたりするのがとても上手ですね。読み聞かせに来るのが楽しみです。

読み聞かせに来た時に私の手を握って「お久しぶりです。うれしい。今日はとってもいい日になりそう!」と声をかけてくれた子がいて感動しました。

私たちはたくさんの時間をかけて本を選んでいきます。金屋小学校の子どもたちは読んでいる時の反応もよく喜んで聞いてくれるのでボランティアをしてよかったなと思います。



質問 金屋小学校の図書館はどうですか？

図書館に入り口にある「金曜日は本と一緒に帰ろう♪」という言葉がいいですね。ワクワクします。本が好きな子どもたちが増えるよう小学校が取り組んでいることがわかります。

そして、いつもきれいになっているので感心しています。私たちも借りたくなるようなすてきな本がたくさんありますよ。



「こっちはどうしよう」「全体のバランスはどうかしら?」と相談しながら作業をしてくださったお二人。春休みに本を借りにくる子どもたちは図書館掲示でも春を感じることができますね。ありがとうございます。